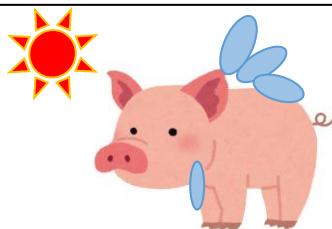


家畜衛生だより

家畜の暑熱対策について(豚編)

豚舎内が
25℃以上
になると…



繁殖成績
生産性低下
の原因に

気象庁による向こう3か月間の天候予報では、平均気温は平年より高い予報となっています。早めに対策を行い暑さから豚を守りましょう。

～畜舎環境～

♣ 遮光、断熱

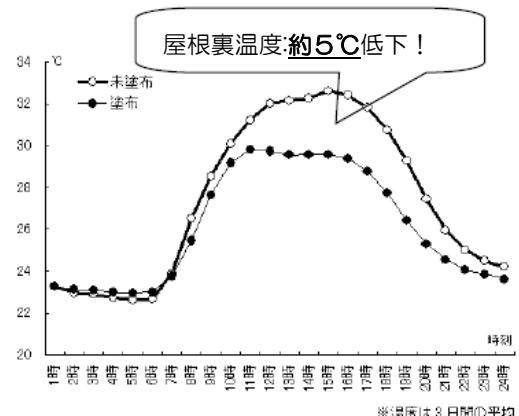
- つる性植物によるグリーンカーテン、寒冷紗、ひさし等の利用
- 屋根、壁、床等への断熱材の設置
- 屋根、飼料タンク等への断熱塗料やドロマイト石灰等の塗布
- 豚舎周囲への消毒を兼ねた消石灰散布

グリーンカーテンの例 (庄内家畜保健衛生所)



畜舎屋根へのドロマイト石灰塗布による屋根裏温度の推移

(県農業総合研究センター養豚研究所 研究報告より)



♣ 換気、送風

- 窓の開放、換気扇や扇風機を掃除し設置
- 畜舎周辺の除草
 - 特に種豚舎は涼しく!!
 - 哺乳豚、離乳豚には直接風を当てない!

(裏面へ→)

♣ 冷却

- ・屋根や周囲地面への散水
- ・畜舎内の細霧発生装置の利用、気化熱と送風で温度を下げる
- ・ドリップ滴下により体感温度を下げる
繁殖豚：首元から首筋に滴下
肥育豚：排泄場所近くに滴下

ペットボトルに水を入れて凍結して
滴下
湿度が高くなりすぎないよう
舍内の散水は日中だけにする！



～飼養管理～

- ◆ 密飼いを避ける
- ◆ 豚の移動や交配は早朝や夕方の比較的涼しい時間帯に！
- ◆ 飼料給与等の工夫

－冷たい水が充分に飲めるように！

授乳中の母豚は夏場 40~60ℓ/日の飲水量が必要
(他の時期の 2, 3 倍)

分娩舎での給水器からの水量は 2ℓ/分必要
(15 秒で 500 mL ペットボトル 1 本分)

十分な水量が出ているか給水器の水量を点検、清掃しましょう！

- －涼しい時間帯に飼料給与し、給与回数を増やす
- －消化率の高い飼料や状況に応じたビタミン、ミネラルの給与
- －飼料の品質劣化に注意し、飼槽をきれいにする(残飼の除去)

〈熱中症の症状〉

- | | | |
|---------|------------|-------|
| ○元気消失 | ○開口呼吸、呼吸速迫 | ○体温上昇 |
| ○大量のよだれ | ○受胎率低下 | ○流産 |

暑熱の影響は秋以降の生産性低下にもつながります。

早めに対策を行い、家畜の熱中症を防ぎましょう！！